

CLT HOUSE 2 建築概要

建設地 : 愛媛県中予地区

敷地面積 : 136.99㎡ (41.43坪)

延床面積 : 97.67㎡ (1F : 52.17㎡ 2F : 45.50㎡)

主要用途 : 住宅

構造 : 木造 (CLTパネル造)

規模 : 地上2階

家族構成 : 4名 (夫婦2名、子ども2名)

屋根 : 1F : ガリバリウム鋼板葺き
2F/ベランダ : シート防水1%勾配

外壁 : 焼き杉板張り

内装仕上 : CLT表し (一部クロス仕上げ)

階段 : CLT表し

・1F床面積

$$3.64 \times 7.28 = 26.4992 \quad \text{—①}$$

$$6.37 \times 0.91 = 5.7967 \quad \text{—②}$$

$$7.28 \times 2.73 = 19.8744 \quad \text{—③}$$

$$\text{①} + \text{②} + \text{③} = 52.1703\text{㎡}$$

$$1\text{F床面積 } 52.17\text{㎡ (15.78坪)} \quad \text{—④}$$

・2F床面積

$$3.64 \times 12.50 = 45.5000$$

$$2\text{F床面積 } 45.50\text{㎡ (13.76坪)} \quad \text{—⑤}$$

・延床面積

$$\text{④} + \text{⑤} = 97.67\text{㎡}$$

$$\text{延床面積 } 97.67\text{㎡ (29.54坪)}$$



WEST ELEVATION

1 自由な2F PLAN

2階の床をCLTとすることで、1階のプランに関わらず2階は自由なPLANが可能です。
狭い敷地でも、空中を利用することでPLANの可能性が広がります。
基礎面積を少なくすることで、基礎部分のコストダウンが図れます。

3 薄い床と薄い屋根

2階の床と屋根をCLTとすることで、天井懐が必要なく、建築の高さ制限が厳しい場所でも、全体高さを抑えながら気持ちの良い天井高を確保できます。



EAST ELEVATION

2 大胆な持出し

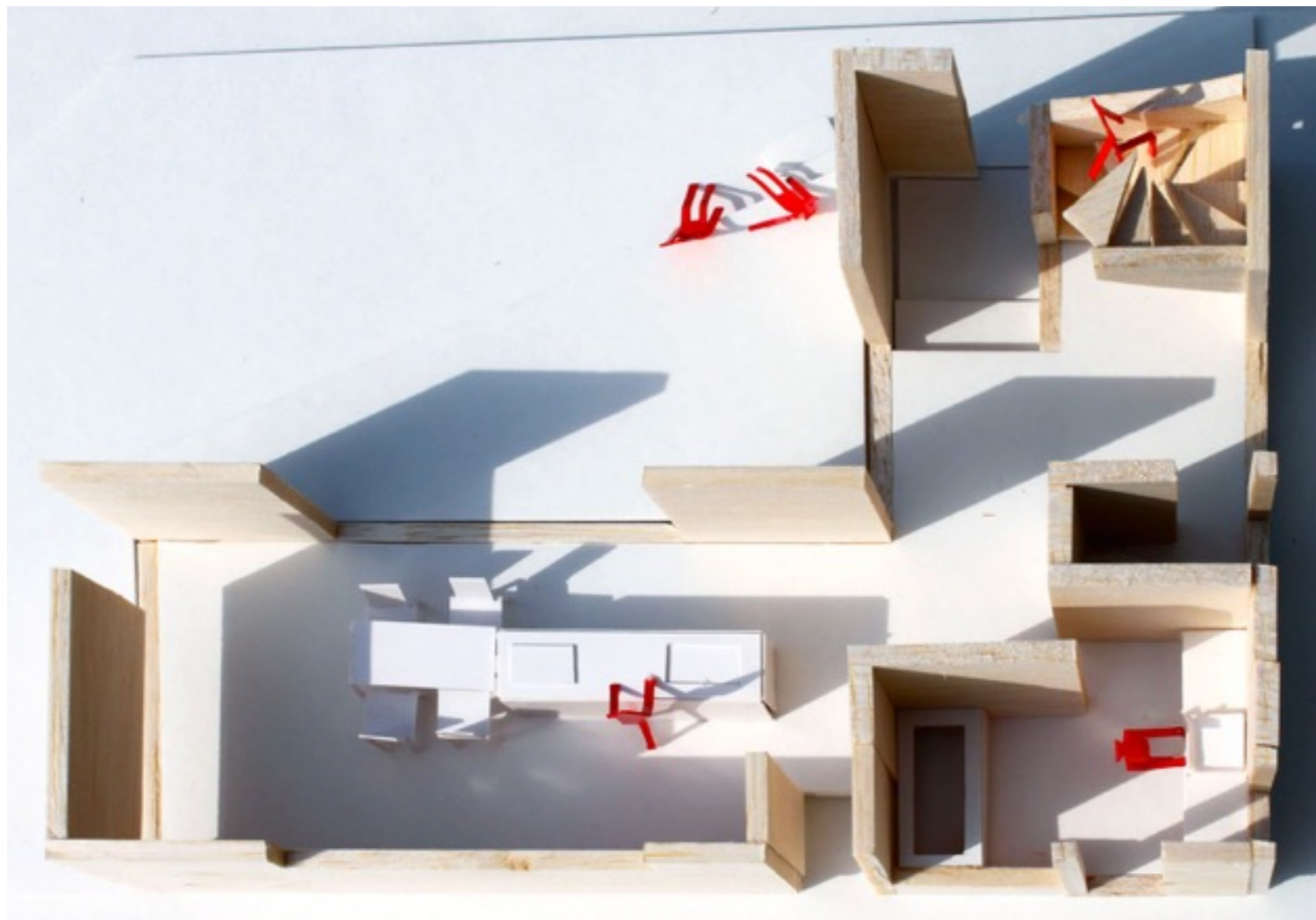
2階の床をCLTとすることで、薄い床のまま2階全体を大きく持ち出すことが可能です。



SOUTH ELEVATION

CLT HOUSE

真田井良子 建築・まち育て研究所



1 F PLAN



2 F PLAN

3 自由な PLAN

2階の床をCLTとすることで、1階のプランに関わらず2階は自由なPLANが可能です。



ROOF PLAN

4 自由な開口

CLTを使用することで、壁や天井へ自由な開口部を設けることができます。

1 少ない壁量

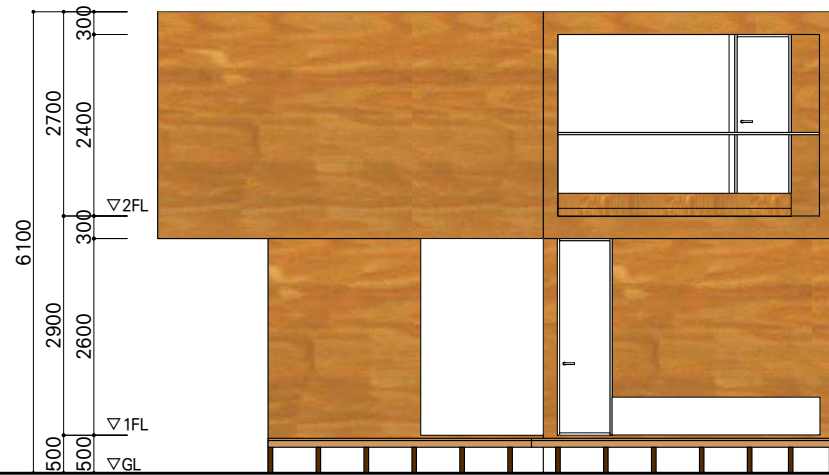
CLTの壁を使用することで、少ない壁量で大きな開口部を作ることが可能となります。

2 壁から持出し式の階段

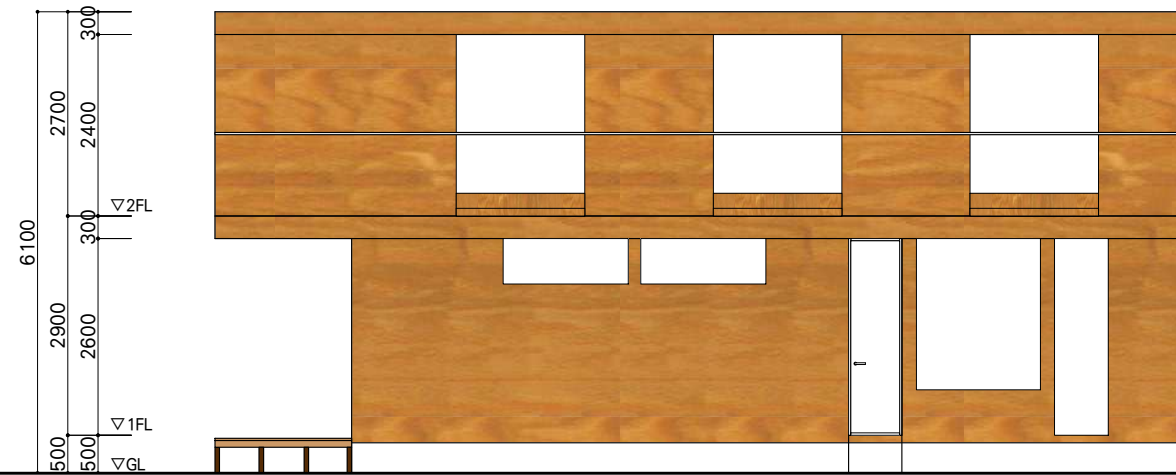
階段の天売壁と段板をCLTとすることで、壁から持出し式でシンプルな階段を製作できます。

CLT HOUSE

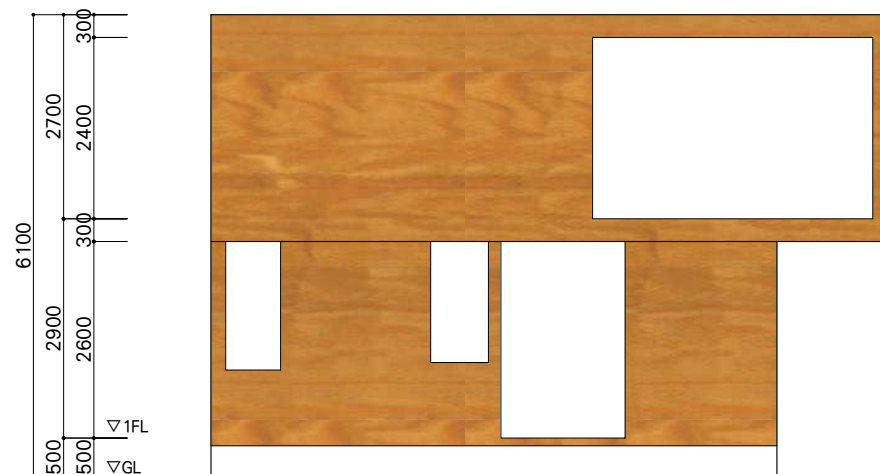
真田井良子 建築・まち育て研究所



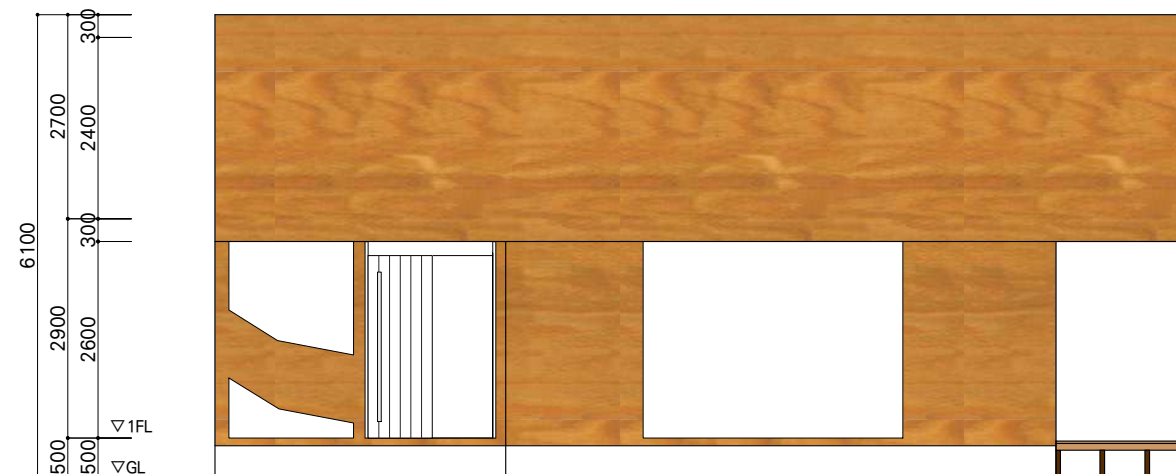
SOUTH ELEVATION S=1/100



EAST ELEVATION S=1/100



NORTH ELEVATION S=1/100

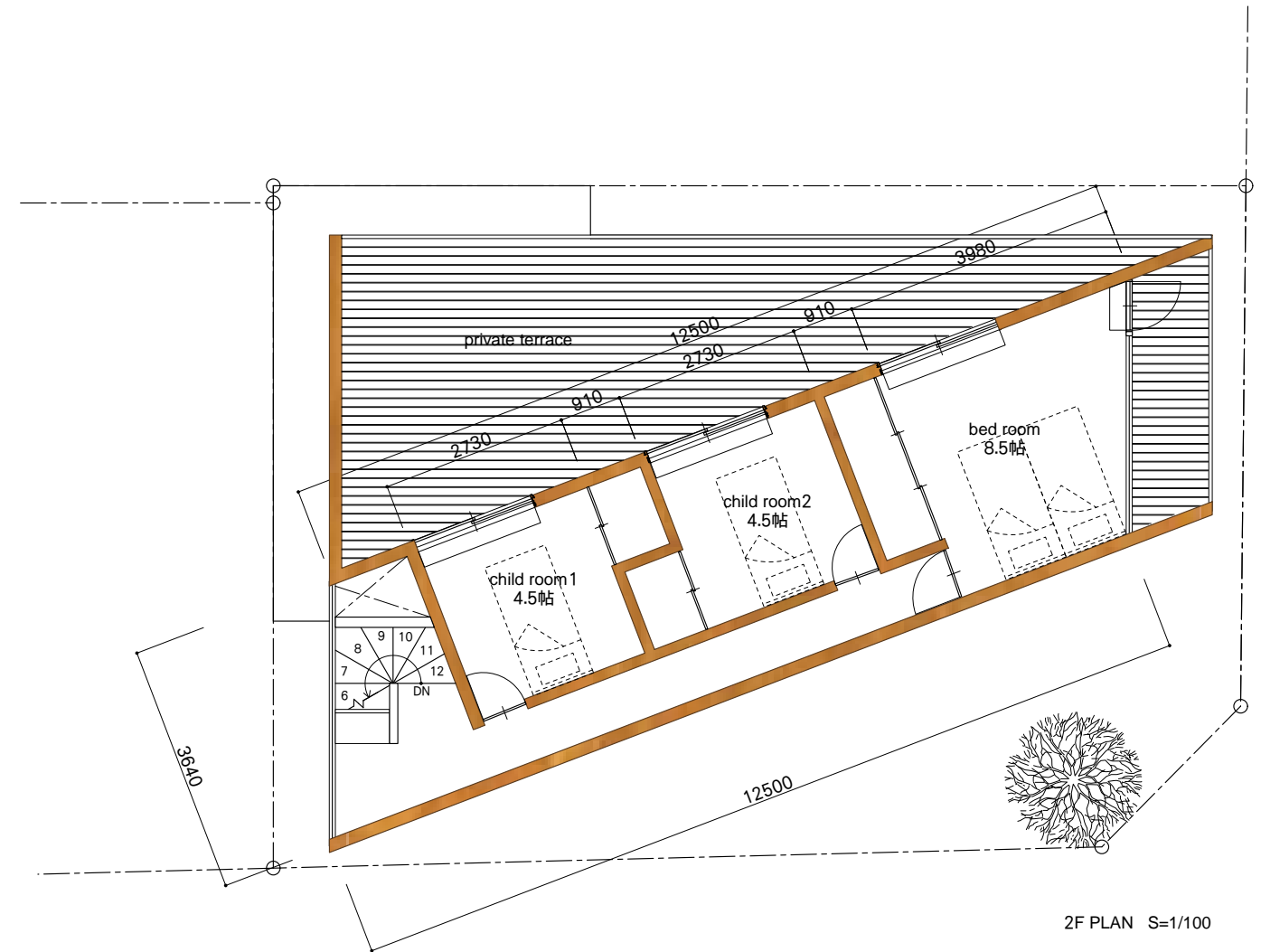
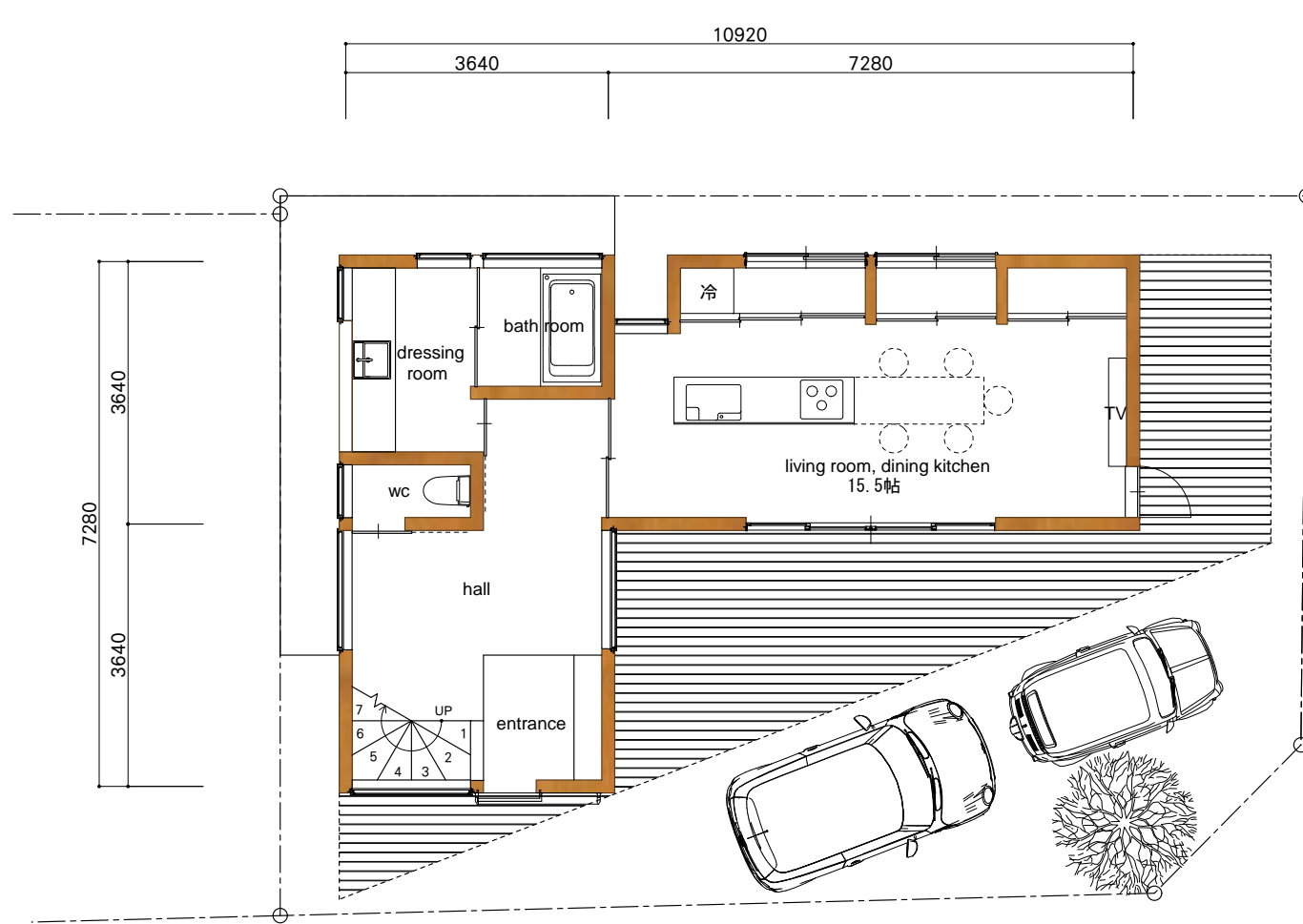


WEST ELEVATION S=1/100

■ : CLT

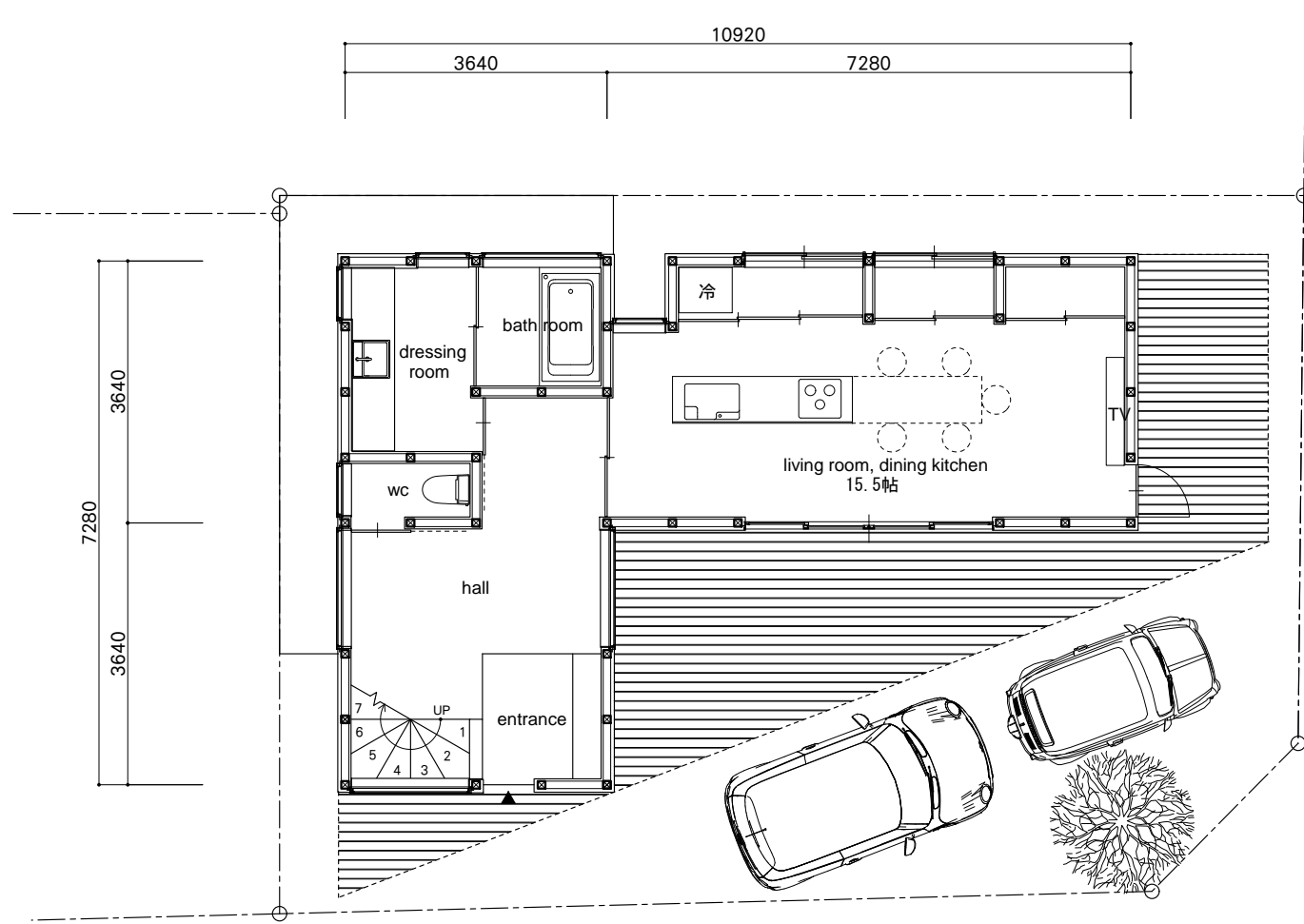
床・階段 : スギ5層5プライ
30×5=150
壁 : ヒノキ3層3プライ
30×3=90

CLT HOUSE 2
真田井良子 建築・まち育て研究所

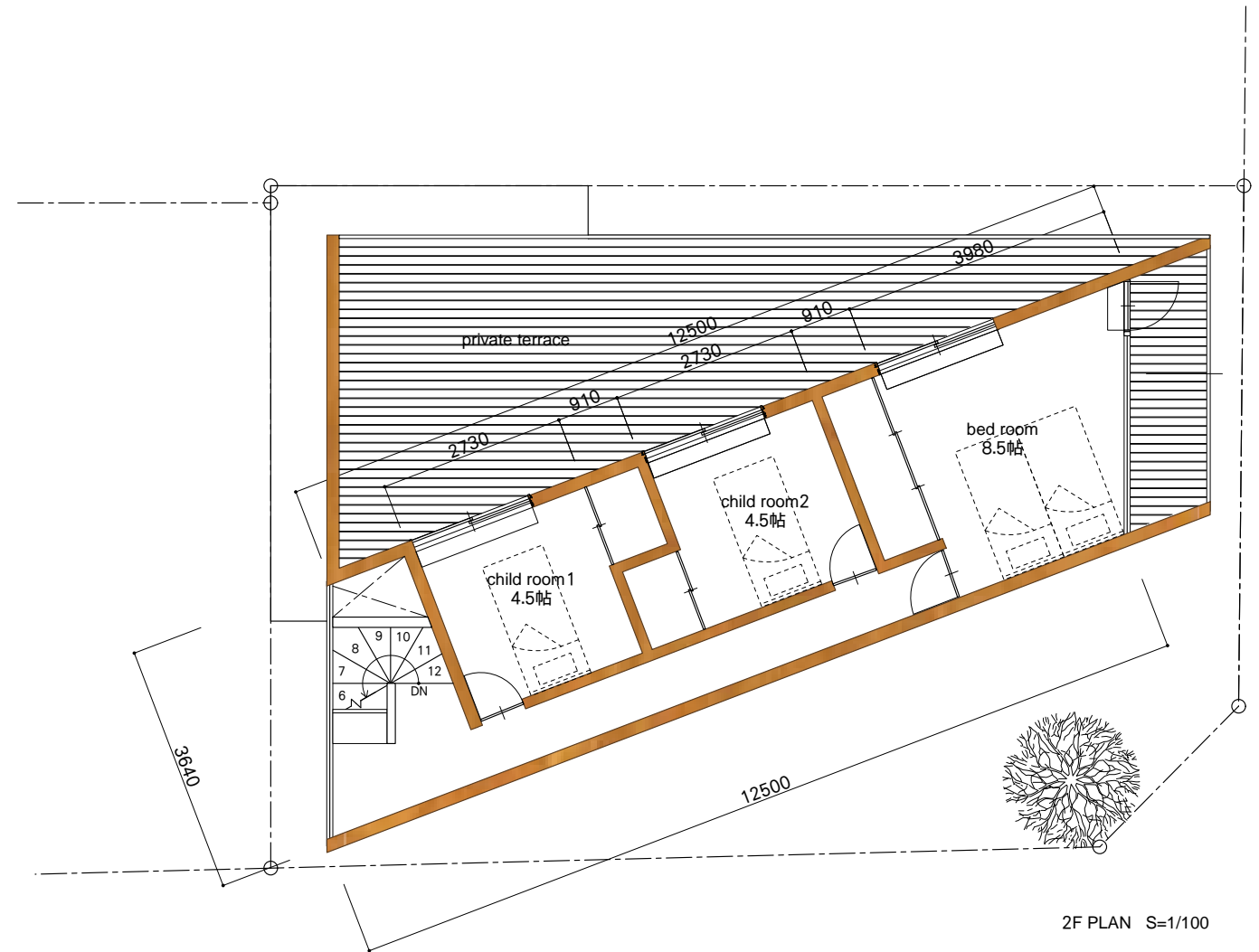


■ : CLT

床・階段：スギ5層5プライ
30×5=150
壁：ヒノキ3層3プライ
30×3=90



1F PLAN S=1/100



2F PLAN S=1/100

■ : CLT

床・階段 : スギ5層5プライ

30×5=150

壁 : ヒノキ3層3プライ

30×3=90

CLT HOUSE 2

眞田井良子 建築・まち育て研究所